

令和6年 関東柔道「形」競技大会要項

- 1 趣旨 講道館柔道において「形」と「乱取り」を修業することにより、技の理合を体得して柔道の奥義に進むことができる。
特に、形は柔道技術の基本形態で攻防の原理を学ぶ心身研磨の道である。
ここに「形」の演技の更なる向上を目指し本競技大会を開催する。
- 2 主催 関東柔道連合会
- 3 主管 埼玉県柔道連盟
- 4 日時 令和6年1月28日(日) 正午開会
受付：午前11時から午前11時30分まで
審査員会議：11時から
順番抽選：午前11時30分から(選手は集合願います。)
- 5 会場 埼玉県立武道館 第一道場
〒362-0032 埼玉県上尾市日の出4丁目1877番地
TEL 048-777-2400
- 6 競技種目 投の形 固の形 極の形 柔の形 講道館護身術
五の形 古式の形
- 7 出場資格 (1) 各県から各「形」一組ずつ、計7組の代表選手とする。
ただし、1人1種目の出場とする。
(2) 出場選手は、当該県を通して、本年度全日本柔道連盟に登録を完了している者とする。
(3) 出場選手は日本国籍を有する者で当該県に居住・勤務・在学のいずれかの条件を満たしている者とする。
(4) 段位・年齢・性別等の制限はしないこととする。
(5) 柔道衣に関しては全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。赤帯、紅白帯は除く。演技中、規格外の柔道衣着用が判明した場合は失格とする。認証ラベルの色は、上衣、下穿のIJFラベル、全柔連認証ラベルは、共に赤のみ使用可とする。帯のIJFラベルは赤、青、全柔連認証番号ラベルは、赤、黒共に使用可とする。黒帯は白戦入り帯も可とする。背部にゼッケン(苗字を3分の2、県名を3分の1の割合で表示)を縫い付ける。
(6) 出場選手は、講道館の段位とし、段位に応じた帯を締める。
(7) 前回大会(令和5年2月5日)の各組の優勝者、及び前回全国大会(令和5年6月10日)の3位以上の組の者(いずれも同県登録組に限る)は枠外で出場できる。ただし、同じ種目の条件とし、受取を変えることはできない。
- 8 表彰 各形の種目ごとの入賞者(優勝・準優勝・三位)を表彰する。
- 9 審査方法 「講道館柔道形競技規定」に準ずる。

詳細については、本大会申し合わせ事項に従う。

- 10 審査員 各県2名（主管県は審査委員長を含め3名・不足が出た場合主管県が充当）
- 11 旅費等 出場者、審査員の旅費等については、各県の負担とする。
- 12 申込等
- (1) 各県柔道連盟は、各「形」ごとに代表選手を選出し、「選手参加申込書」「選手申込一覧」に必要事項を記入し提出する。あわせて「審査員報告書」を提出すること。
- (2) 申込締切 令和6年1月5日（金）までに各県柔道連盟事務局より関東柔道連合会事務局に提出する。申込はメールのみとする。
- 申込先：関東柔道連合会 事務次長 田中 寿人
メール kantojudo.kanagawa@gmail.com
- (3) 参加料 各組2,000円とし、各県で一括し申込と同時に振込のこと。
口座番号 横浜銀行 鎌倉支店(511) 普通 6176343
関東柔道連合会 カントウジュウドウレンゴウカイ
振込人名義は「0128」+「県柔連名」とすること。
* 申込後の返金はしない。振込手数料は其々負担のこと。
- (4) 選手変更 選手の変更は令和6年1月26日（金）正午までとし、各県柔道連盟事務局より主管県の埼玉県柔道連盟事務局に変更届を提出すること。提出はメールのみとする。
- 変更提出先：埼玉県柔道連盟 事務局長 井上 喜一
メール judo@saijuren.jp
- 13 その他
- (1) 出場選手および審査員は、本要項および「講道館柔道形競技規定」を確認すること。
- (2) 各種目の優勝者は、令和6年6月(予定)の「全日本柔道形競技大会」への出場権を得る。

【問合せ先】《主催》関東柔道連合会 事務局(田中寿人) TEL 050-3637-6062 FAX 050-3164-7396
《主管》埼玉県柔道連盟 事務局(井上喜一) TEL 048-822-5891 FAX 048-833-8618